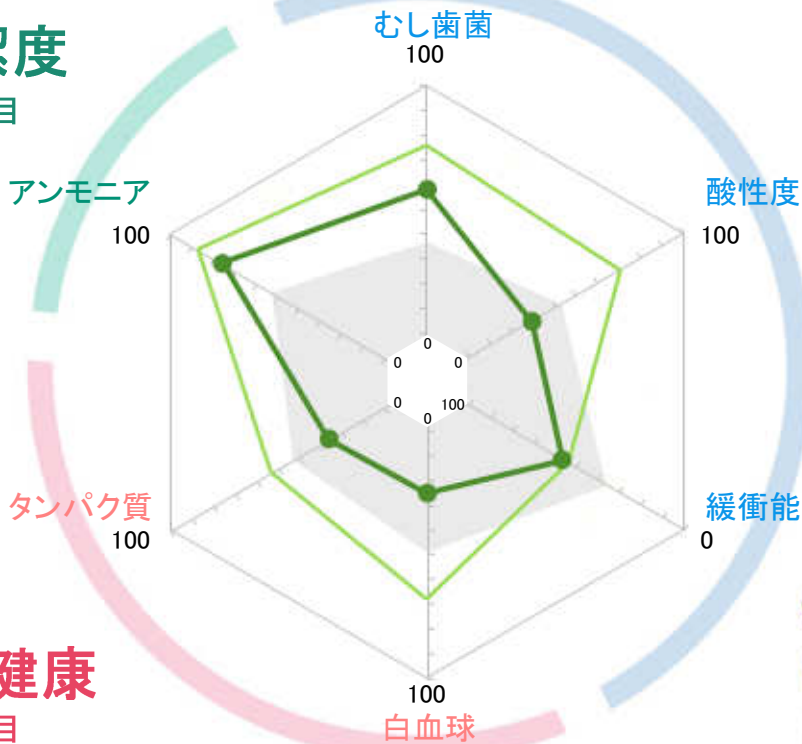


口腔清潔度

に関する項目

歯の健康

に関する項目



歯ぐきの健康

に関する項目

※グラフの見方: 6角形が小さいほど、お口の健康状態が良いことを示しています。測定結果は、唾液を試験紙に滴下した際の色調を百分率で示しています。(実際の菌数や濃度などではありません)

項目	結果	評価	平均値	説明
歯菌	58	多め	37	歯菌数が多いと、むし歯になりやすいことが知られています。
酸性度	29	低め	43	唾液の酸性度が高いと、むし歯になりやすいことが知られています。
緩衝能	57	強め	36	緩衝能(酸に対する抵抗力)が弱いと、むし歯になりやすいことが知られています。

項目	結果	評価	平均値	説明
白血球	25	少なめ	49	歯肉に炎症があると、唾液中の白血球が多くなることが知られています。
タンパク質	26	少なめ	43	歯周病の原因菌が多く、歯肉に炎症があると、唾液中のタンパク質が多くなることが知られています。

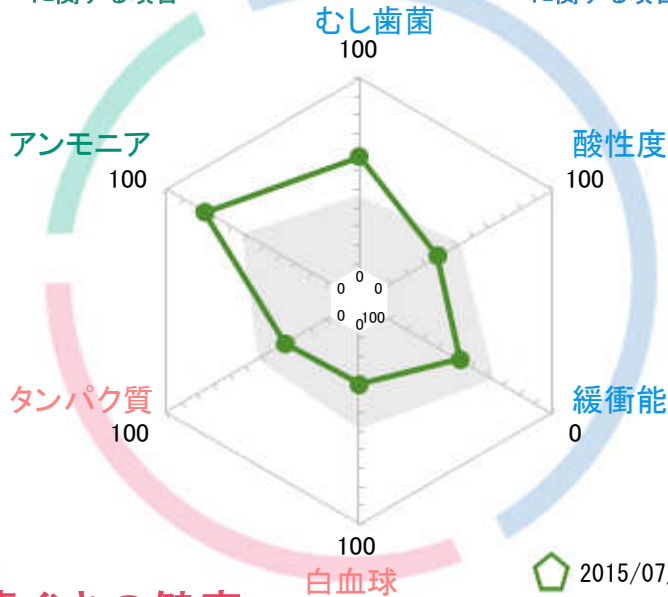
項目	結果	評価	平均値	説明
アンモニア	76	多め	53	口腔内の細菌総数が多いと、唾液中のアンモニアが多くなり、口臭などの原因になることが知られています。

総合コメント 歯科医院での「プロケア」と自分で行う「セルフケア」は、予防歯科の「車の両輪」です。両方のケアをしっかりと実践し、生涯を通じて歯とお口の健康を守っていきましょう。



口腔清潔度

に関する項目



歯の健康

に関する項目



歯ぐきの健康

に関する項目

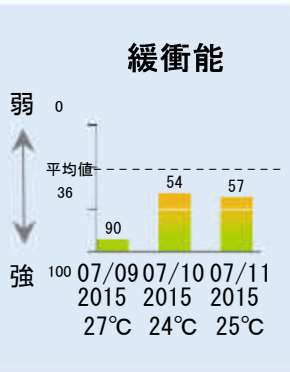
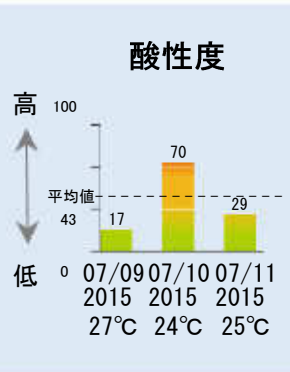
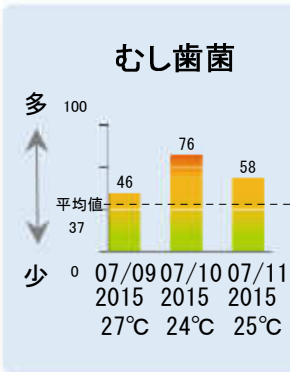
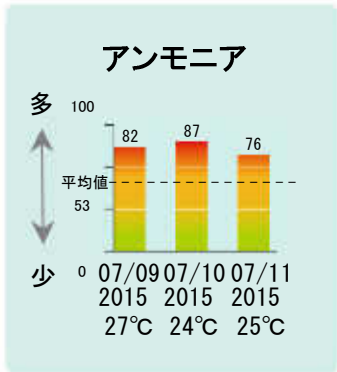
※グラフの見方：六角形が小さいほど、お口の健康状態が良いことを示しています。測定結果は、唾液を試験紙に滴下した際の色調を百分率で示しています。（実際の菌数や濃度などではありません）

歯の健康 に関する項目	むし菌菌	58	多め （平均値：37）	むし菌菌数が多いと、むし菌になりやすいことが知られています。
	酸性度	29	低め （平均値：43）	唾液の酸性度が高いと、むし菌になりやすいことが知られています。
	緩衝能	57	強め （平均値：36）	緩衝能（酸に対する抵抗力）が弱いと、むし菌になりやすいことが知られています。
歯ぐきの健康 に関する項目	白血球	25	少なめ （平均値：49）	歯肉に炎症があると、唾液中の白血球が多くなることが知られています。
	タンパク質	26	少なめ （平均値：43）	歯周病の原因菌が多く、歯肉に炎症があると、唾液中のタンパク質が多くなることが知られています。
口腔清潔度 に関する項目	アンモニア	76	多め （平均値：53）	口腔内の細菌総数が多いと、唾液中のアンモニアが多くなり、口臭などの原因になることが知られています。

総合コメント

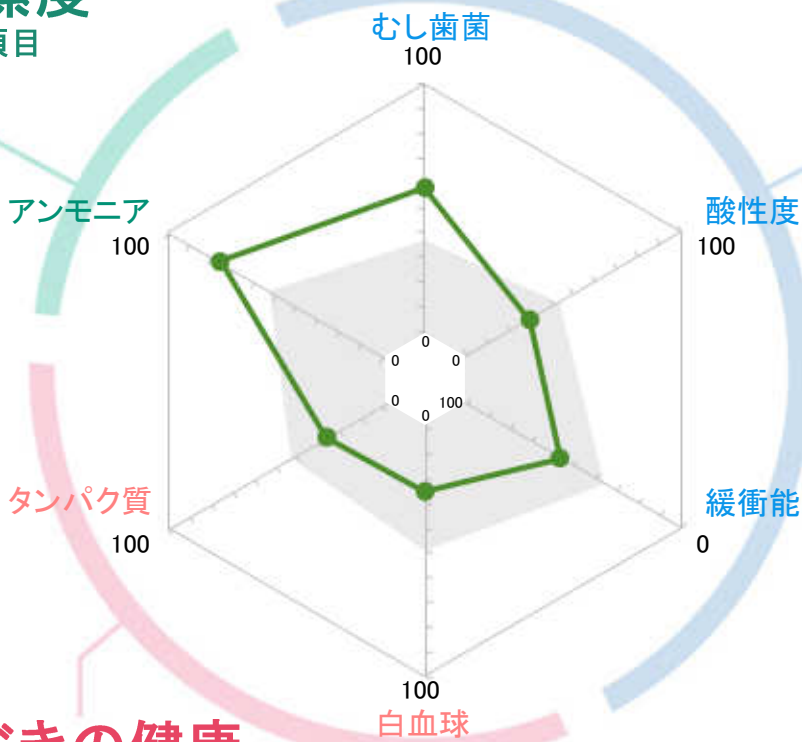
歯科医院での「プロケア」と自分で行う「セルフケア」は、予防歯科の「車の両輪」です。両方のケアをしっかりと実践し、生涯を通じて歯とお口の健康を守っていきましょう。





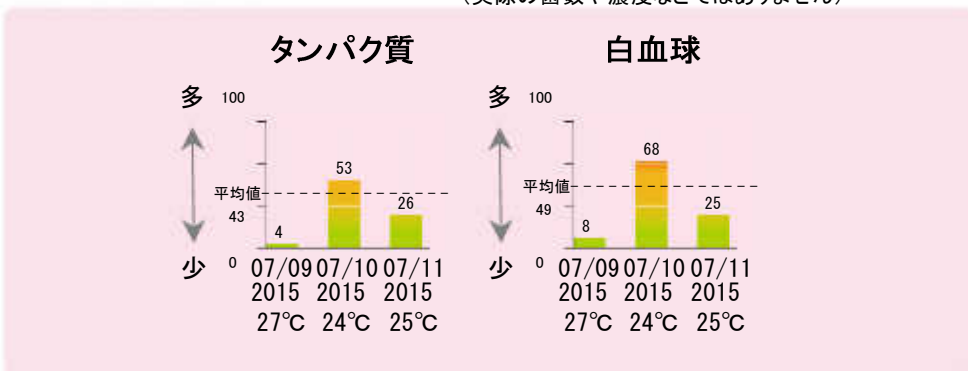
口腔清潔度 に関する項目

歯の健康 に関する項目



歯ぐきの健康 に関する項目

※グラフの見方： 6角形が小さいほど、お口の健康状態が良いことを示しています。測定結果は、唾液を試験紙に滴下した際の色調を百分率で示しています。(実際の菌数や濃度などではありません)



総合コメント

歯科医院での「プロケア」と自分で行う「セルフケア」は、予防歯科の「車の両輪」です。両方のケアをしっかりと実践し、生涯を通じて歯とお口の健康を守っていきましょう。

